

平成30年度決算に係る

定期監査調書

令和元年7月

中小家畜試験場

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	2頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3～5頁
7	収入証紙取扱額調べ	6頁
8	収入事務処理状況調べ	6～7頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	7頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7頁
11	不納欠損額調べ	7頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7～8頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	9頁
14	財産に関する調べ	9～14頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	15頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	15頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	16頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	寄附物件の受納状況調べ	16頁
19	備品の処分状況調べ	17～19頁
20	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	19頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
21	事業別予算執行状況調べ	20頁
22	農業機械の管理状況	21頁
23	生産物(品)に関する調べ	22頁
24	試験研究調査事業別実施状況調べ	23～29頁
○	意見・要望等	29頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指摘事項	措置状況等
<p>家畜糞悪臭除去システム点検・調査業務に係る委託契約について、予定価格を決定していなかった。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>概要: 予定価格調書を作成しておらず、支出負担行為に予定価格の記載もなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予定価格の積算: 1,353,000円 ・契約金額: 1,350,000円 ・契約形態: 随意契約(1者) ・発生の理由: 担当者が失念し、上司の確認が不十分であった。 </div>	<p>平成30年3月7日に、今回の指摘内容を所属内に周知した。また、平成30年11月21日に会計事務別研修会(科目: 契約)の内容を所属内で伝達し周知徹底した。加えて、契約に関する各種通知を統合して契約に係る事務手続きをまとめた「契約事務処理要領(平成30年10月30日付第201800172587号会計管理者通知)」の「契約事務処理の流れ・処理のチェックポイント」を活用することを事務担当の主査・副査間で相互に確認し、さらに上司も確認することを徹底した。</p>

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(室)名	課の主な所掌事務
中小家畜試験場	総務担当	庶務に関すること。
	養豚研究室	(1) 畜産経営技術の改善に関すること。 (2) 豚の改良繁殖、管理、飼育方法、育成、肥育及び飼料に関すること。 (3) 豚の人工授精及び生物工学に関すること。 (4) 家畜の経済能力検定に関すること。 (5) その他畜産振興に関すること。
	環境・養鶏研究室	(1) 畜産経営技術の改善に関すること。 (2) 鶏の改良繁殖、管理、飼育方法、育成、肥育及び飼料に関すること。 (3) 家畜に係る環境の改善に関すること。 (4) 種鶏の種卵及び地どりのひな配布に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

(平成31年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	
定員	1	1	11	11	1	3	13	15	
現員	() 1	() 1	(1) 11	(1) 11	() 1	() 3	(1) 13	(1) 15	休職中1
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	8	6	9	7	現業技術員1 畜産技術員7 事務1

5 役付職員の調べ

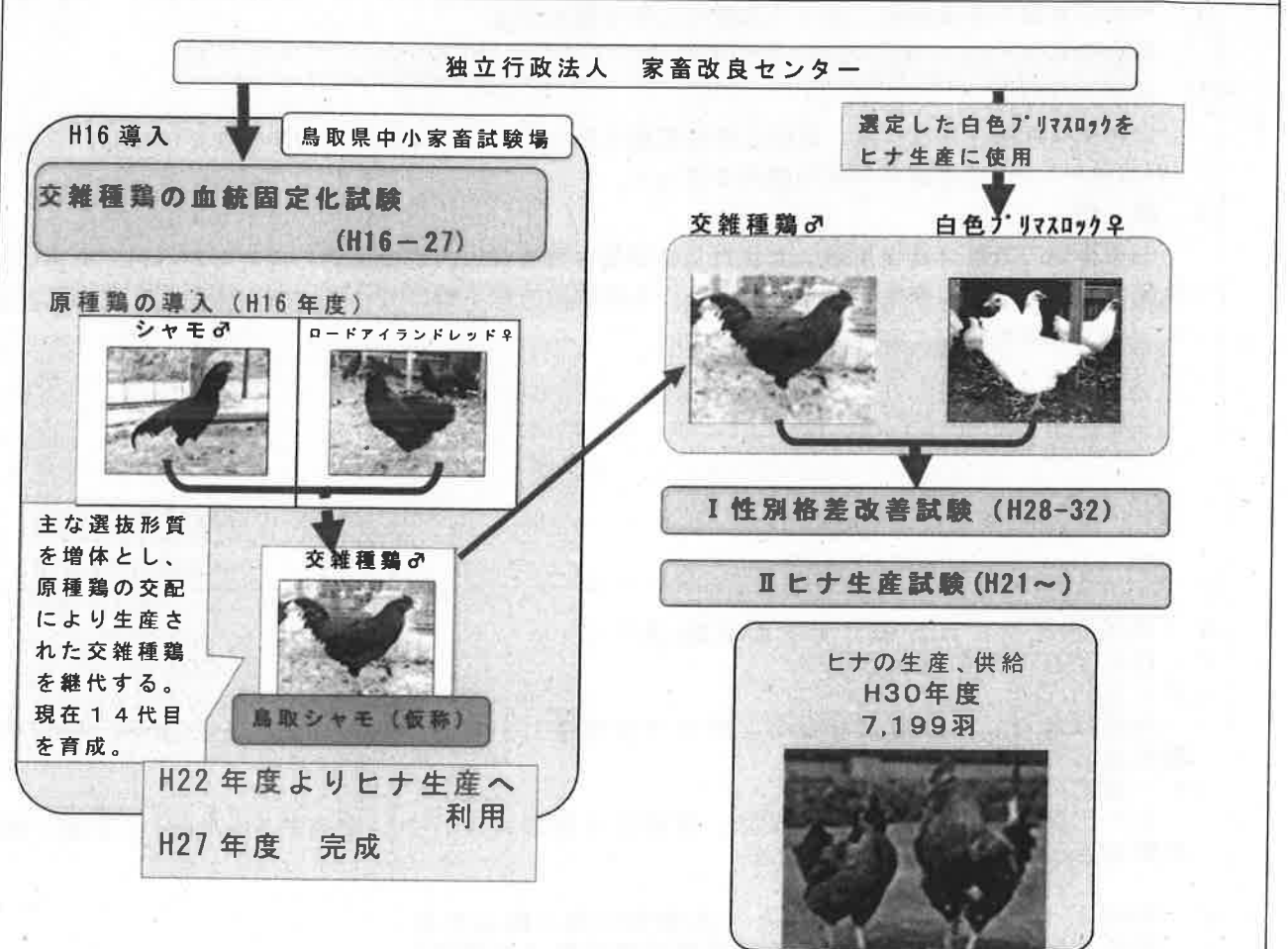
(令和元年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
場長	福田 孝彦	0	3	
課長補佐(総務担当)	勝部 純基	2	3	出納員
養豚研究室長	岩尾 健	0	3	
環境・養鶏研究室長	植松 亜紀子	0	3	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
「鳥取地どりピヨ」の改良試験	7,258		795	6,463
鳥取元気プロジェクト	(2)産業を元気に 元気な農業に向けて農業活力増進プランを実行			
元気づくり総合戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる ～鳥取+ism～ (2)農林水産業 (2)農林水産業の活力増進			



<試験全体の目的>

「鳥取地どりピヨ」の元となる種鶏は、全て県外導入に依存しており生産性や品質の安定性等に問題があり、これを改良すべく平成16年度から11年かけて鳥取県独自の地どり種鶏(GSR)を造成した。目標とする体重、バラツキの改善などは概ね達成したが雌鶏の体重に関しては雄鶏に比較して小さいという問題が残っていることから、昨年度より性別体重格差の改善に取り組んでいるところである。

また、平成21年に民間の旧山陰食鶏農協の地どり生産休止に伴い、地どりのヒナ生産、出荷も休止されたため、当场がヒナ生産を行っている。

I 「鳥取地どりピヨ」の性別体重格差改善を目指した種鶏改良(H28-32)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

「鳥取地どりピヨ」は流通業者や飲食店で雌が好ましいという声があり、生産者からは雌の出荷体重の増加に対する要望がある。そこで、ピヨの雌の増体量向上を目指した GSR の改良を行う。

(イ) 事業の実施状況

交雑種鶏群の維持を目指して14世代の作出、飼育管理を行うとともに、ピヨ雌雄体重格差改善の反復試験を行った。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
特になし

ウ 成果及び効果

交雑種鶏群第14世代は、良好な発育成績であった。ピヨ雌雄体重格差改善試験におけると体重(98日齢)については前年同様の傾向であった。

エ 課題

交雑種鶏の雌雄体重格差別によるピヨの雌雄体重格差への影響は認められなかった。今後は交雑種鶏の雌の体重別に家系の区分けを行い、その家系の雄を用いてピヨ雌の増体向上を目指した試験について検討が必要と思われる。

II 「鳥取地どりピヨ」のヒナ生産試験(H21-)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

当試験場で「鳥取地どりピヨ」のヒナを生産し、農家へ供給することにより、安定的な農家経営を支援する。

(イ) 事業の実施状況

ヒナ出荷に向けて計画的に集卵、貯卵を4週間程度行い、定期的(月1回)にふ卵、孵化作業を行った。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
防疫対策を一層強化し、家畜伝染病の発生防止に努めた。

ウ 成果及び効果

供給実績羽数は7,199羽で昨年度より減少しているが、生産者の要望には100%応えることができた。

エ 課題

現在の試験場の生産能力(ハード、ソフト両面)には限界があり、今後ヒナ増産の必要性が生じた場合、体制見直しの検討が必要と思われる。

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
鳥取県産豚肉の美味しさと機能性（健康成分）の向上試験	7,063		3,490	3,573
鳥取元気プロジェクト 元気づくり総合戦略	(2)産業を元気に 元気な農業に向けて農業活力増進プランを実行 1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる～鳥取+ism～ (2)農林水産業 農林水産業の活力増進			

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

当場で飼養しているデュロック種「大山赤ぶた」の雄家系について、各家系の発育、肉質の特徴を検討し、特に優秀な特徴（例：増体・脂質・ビタミン）を明示した種雄豚の県内養豚農家への供給を図る。

(イ) 事業の実施状況

- (1) 8家系の大山赤ぶたを父親とする鳥取県産豚 64頭の肥育試験を行い発育を測定した。
- (2) 64頭を出荷後、豚肉の肉質分析を実施した。
- (3) 脂肪酸組成、ビタミンの分析を外部委託により行った。

イ 平成30年度事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

肥育開始の基準となる体重 70kg から肥育試験を開始、豚肥育マニュアルの出荷指標体重 115kg になるまで全頭毎週体重の測定を行った。

ウ 成果及び効果

- (1) 1日当たり増体量（DG）は肉豚肥育マニュアルの期待増体日量 1.00kg/日と同値であった。（表1）
- (2) 「大山赤ぶた」8家系の特徴を把握することができた。
- (3) ビタミンB1は 1.60mg/100g と標準値（*）の 0.8mg/100g を上回った。（表2）

* 標準値：文部科学省日本食品標準成分表 2015年版

表1 8家系別発育結果

D雄家系 N=40		D5180		D2323		D2115		D3136		D3149	
項目	単位	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
出荷体重	kg	116.2	2.77	114.5	1.43	114.0	3.62	118.7	9.55	118.0	6.74
1日当増体(DG)	kg	1.02	0.07	1.04	0.08	1.04	0.08	1.04	0.10	0.98	0.07
出荷日齢	日	158.8	2.68	149.9	5.43	153.0	1.06	156.7	18.37	169.5	9.27
D雄家系 N=24		D2082		D6166		D6075		全体			
項目	単位	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
出荷体重	kg	112.1	5.08	113.4	7.75	114.1	4.07	115.1	2.30		
1日当増体(DG)	kg	0.95	0.07	0.97	0.11	0.96	0.07	1.00	0.04		
出荷日齢	日	161.6	7.76	155.8	5.43	152.8	7.26	157.3	6.16		

表2 8家系別肉質分析結果

D雄家系N=20		D5180		D2323		D2115		D3136		D3149	
項目	単位	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
ビタミンB1	mg/100g	1.40	0.07	1.49	0.22	1.58	0.20	1.88	0.18	1.61	0.23
オレイン酸	%	43.3	0.65	45.0	1.19	44.6	1.35	44.3	2.19	44.5	1.21
D雄家系N=18		D2082		D6166		D6075		全体			
項目	単位	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
ビタミンB1	mg/100g	1.67	0.14	1.38	0.08	1.78	0.27	1.60	0.18		
オレイン酸	%	41.4	1.63	41.4	1.67	42.0	1.80	43.3	1.51		

エ 課題

- (1) 母豚の血縁はそれぞれ異なるため、令和元年は母豚の血縁（姉妹8頭）を揃えた肥育試験に取り組んでいる。
- (2) 暑熱期の飼育環境を改善する必要がある。

7 収入証紙取扱額調べ

該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(令和元年5月31日現在)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料	電気通信	1	720	720	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		計(節)	1	720	720	0	0		
	目計		1	720	720	0	0		
	合計		1	720	720	0	0		

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(令和元年5月31日現在)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	電力	1	180	180	0	0	公有財産事務取扱要領	
		地震計	1	100	100	0	0	公有財産事務取扱要領	
		果箱	1	100	100	0	0	公有財産事務取扱要領	
		計(節)	3	380	380	0	0		
生産物売払収入	生産物売払収入	精液	107	1,027,080	1,027,080	0	0	生産品事務取扱要領	
		豚売払	113	9,285,577	9,285,577	0	0	生産品事務取扱要領	
		七子	16	774,276	774,276	0	0	生産品事務取扱要領	
		鶏雄	1	20,475	20,475	0	0	生産品事務取扱要領	
		計(節)	237	11,107,408	11,107,408	0	0		
家畜類売払収入	家畜類売払収入	豚売払	36	1,029,482	1,029,482	0	0	生産品事務取扱要領	
		計(節)	36	1,029,482	1,029,482	0	0		
		目計	276	12,137,270	12,137,270	0	0		
	合計	276	12,137,270	12,137,270	0	0			

(5) 諸収入

(令和元年5月31日現在)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
雑入		非常勤職員雇用保険料	60	26,678	26,678	0	0		
		計(節)	60	26,678	26,678	0	0		
	目計		60	26,678	26,678	0	0		

(6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

該当なし

イ つり銭の状況

該当なし

9 収入未済額調べ

該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(令和元年5月31日現在)

予算科目 (目)	予算額令連額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (規約、要領等を含む)	備考
中小家畜試験場費	114,000	ハタラ谷ため池改修工	南部町	2%	R1.5.22	50,458	平成30年度農業水路等長寿命化・防災減災事業(長寿命化対策)	
新規以外のもの								
目計						50,458		
合計						50,458		

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4)委託料

(令和元年5月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証 金納付等)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日) 契約額	契約期間			履行検査 年月日	支出 区分	支出 年月日		金額
中小家畜試験場費	単県	選抜検定豚舎除糞 装置等修繕委託	藤原産業 (株)鳥取 業所	4,205,952	(H30.7.23) 3,996,000	H30.7.23 ~ H30.10.3	H30.7.6 (免除)	H30.9.3	精算	H30.9.26	3,996,000	新規	
上記の外、契約額 が250万円未満の もの											4,911,865		
目計											8,907,865		
合計											8,907,865		

13 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	本年度異動状況						本年度末		本年度末		備考										
			増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	面積(m ²)	価額(円)											
			増加 減少	H H				H H	126,615.78 126,615.78	不明 0	126,615.78 0	不明 0											
行政財産	中小家畜試験場本場敷地	南部町北方山ノ奥 尻1216-1外																					
計																							
普通財産	絹屋分場敷地	南部町絹屋門ナ シ108外																					
計																							
合計																							

(平成31年3月31日現在)

イ 建物

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	本年度異動状況						本年度末		本年度末		備考											
			増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	面積(m ²)	価額(円)												
			増加 減少	H H				H H	772.20 772.20	100,523,353 100,523,353	772.20 772.20	100,523,353 100,523,353												
行政財産	本館	南部町北方																						
	ポンペ庫	南部町北方																						
	種雄豚舎	南部町北方																						
計																								

(平成31年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
														増加
行政財産	七場	南部町北方	156.90	30,250,000	増加	H						156.90	30,250,000	
	解剖舎	南部町北方	20.00	1,623,000	減少	H						20.00	1,623,000	
	現場管理舎	南部町北方	70.00	4,888,000	増加	H						70.00	4,888,000	
	わら収納舎	南部町北方	50.00	2,142,000	減少	H						50.00	2,142,000	
	堆肥舎	南部町北方	102.00	3,717,000	増加	H						102.00	3,717,000	
	飼料庫	南部町北方	126.14	7,628,000	減少	H						126.14	7,628,000	
	本館車庫	南部町北方	35.75	1,452,000	増加	H						35.75	1,452,000	
	総合実験鶏舎	南部町北方	612.00	139,331,109	減少	H						612.00	139,331,109	
	育成試験舎	南部町北方	396.00	24,925,972	増加	H						396.00	24,925,972	
	衛生舎	南部町北方	24.00	2,988,903	減少	H						24.00	2,988,903	
	種鶏舎	南部町北方	209.00	16,618,573	増加	H						209.00	16,618,573	
	器具庫・車庫	南部町北方	100.00	9,986,732	減少	H						100.00	9,986,732	
	鶏糞乾燥場	南部町北方	107.00	7,027,299	増加	H						107.00	7,027,299	
	鶏糞乾燥場 ボイラ一室	南部町北方	10.51	647,177	減少	H						10.51	647,177	

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)		
														増加
行政 財産	給餌場	南部町北方	32.94	2,522,532	増加	H						32.94	2,522,532	
	自転車置場	南部町北方	5.60	627,014	増加	H						5.60	627,014	
	同上採糞場	南部町北方	9.00	0	増加	H						9.00	0	
	第2分統豚舎	南部町北方	250.33	32,197,800	増加	H						250.33	32,197,800	
	堆肥処理施設	南部町北方	414.80	0	増加	H						414.80	0	
	第1分統豚舎 採糞場	南部町北方	9.00		増加	H						9.00		
	繁殖豚舎採糞場	南部町北方	23.75	83,366,850	減少	H						23.75	83,366,850	
	選抜検定豚舎	南部町北方	681.00	20,818,500	増加	H						681.00	20,818,500	
	バイテク棟	南部町北方	150.00	14,790,765	増加	H						150.00	14,790,765	
	離乳豚舎採糞場	南部町北方	9.00	887,446	減少	H						9.00	887,446	
	種豚豚舎採糞場	南部町北方	9.00	887,446	増加	H						9.00	887,446	
	肉豚試験採糞場	南部町北方	9.00	887,446	減少	H						9.00	887,446	

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	新種鶏舎1	南部町北方	115.50	15,747,375	増加	H				H	115.50	15,747,375	
	新種鶏舎2	南部町北方	115.50	15,747,375	減少	H				H	115.50	15,747,375	
	送水施設 (ポンプ小屋)	南部町原	6.73	4,235,700	増加	H				H	6.73	4,235,700	
	繁殖豚舎	南部町北方	306.85	16,450,000	減少	H				H	306.85	16,450,000	
	第1分婉豚舎	南部町北方	226.40	13,251,000	増加	H				H	226.40	13,251,000	
	離乳豚舎	南部町北方	207.36	15,504,000	減少	H				H	207.36	15,504,000	
	種雌豚舎	南部町北方	273.06	18,746,000	増加	H				H	273.06	18,746,000	
	肉豚試験舎	南部町北方	132.00	10,686,000	減少	H				H	132.00	10,686,000	
	尿汚水処理施設	南部町北方	116.48	43,155,000	増加	H				H	116.48	43,155,000	
	北方本場小計		6,005.76	671,641,438			0.00				6,005.76	671,641,438	
	管理室	南部町絹屋	67.72	1,762,000	増加	H				H	67.72	1,762,000	
	実験室	南部町絹屋	59.80	18,849,000	減少	H				H	59.80	18,849,000	
	絹屋小計		127.52	20,611,000			0.00				127.52	20,611,000	
	計		6,133.28	692,252,438			0.00				6,133.28	692,252,438	

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	本年度異動状況												本年度末		備考
			前年度末		増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	面積(m ²)	価額(円)			
			面積(m ²)	価額(円)													
	分娩豚舎	南部町絹屋	184.00	3,255,000	増加 H							184.00	3,255,000				
	育成豚舎	南部町絹屋	192.00	2,884,000	減少 H							192.00	2,884,000				
	種豚豚舎	南部町絹屋	63.75	844,500	増加 H							63.75	844,500				
	母猪群飼豚舎	南部町絹屋	201.87	1,959,500	減少 H							201.87	1,959,500				
	飼料庫	南部町絹屋	48.60	491,500	増加 H							48.60	491,500				
	農機具格納庫	南部町絹屋	68.00	738,500	減少 H							68.00	738,500				
	便所	南部町絹屋	4.97	198,000	増加 H							4.97	198,000				
	種雄豚舎	南部町絹屋	259.20	16,991,000	減少 H							259.20	16,991,000				
	検定豚舎	南部町絹屋	216.00	14,159,000	増加 H							216.00	14,159,000				
	育成選抜豚舎	南部町絹屋	522.00	39,280,000	減少 H							522.00	39,280,000				
	分娩豚舎	南部町絹屋	231.00	17,122,000	増加 H							231.00	17,122,000				
	種雌豚舎	南部町絹屋	238.60	13,484,898	減少 H							238.60	13,484,898				
	糞尿処理施設	南部町絹屋	270.00	15,965,000	増加 H							270.00	15,965,000				
	肥育豚舎	南部町絹屋	230.00	28,634,000	減少 H							230.00	28,634,000				
	計		2,729.99	156,006,898				0.00	0			2,729.99	156,006,898				
	合計		8,863.27	848,259,336				0.00	0			8,863.27	848,259,336				

ウ 山林 該当なし

エ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

オ 物権 該当なし

カ 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(令和元年5月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受入額	払出額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	24,122	66,800	46,410	44,512	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	24,122	66,800	46,410	44,512	

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 ア 土地

(平成31年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	貸付 (使用許 可)的 目的	所 在 地	数 量 又 は 面 積	貸 付 (使 用 許 可) 日 月 日	当 初 貸 付 (使 用 許 可) 日 月 日	貸 付 (使 用 許 可) 期 間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備 考
							単 価	本 年 度 の 貸 付 (使 用 料)	住 氏 名	所 名	
行政財産	電気通信 設備設置	南部町絹屋142	コンクリート柱3本	H28.3.31	H8.4.4	H28.4.1 ~H33.3.31	弁額・年額 540	540	鳥取市湯所町2-258	鳥取支店	
	電気通信 設備設置	南部町絹屋142	支線1条	H23.8.29	H23.9.1	H28.4.1 ~H33.3.31	弁額・年額 180	180	鳥取市湯所町2-258	鳥取支店	
計								720			
普通財産	電柱支持 支線設置	南部町絹屋字天深 田92-1	支線1条	H29.2.10	H25.1.28	H29.4.1 ~H34.3.31	弁額・年額 180	180	米子市加茂町2-51	米子営業所	
	地震計設 置	南部町絹屋字寺後 151	1.00㎡	H27.7.16	H27.7.16	H27.7.16 ~H32.3.31	弁額・年額 100	100	中国電力(株)米子営業所 京都市左京区吉田本町36-1	米子支店	
	野鳥巣箱 設置	南部町絹屋字深田 56-1	1.00㎡	H28.6.15	H28.6.15	H28.6.15 ~H48.3.31	弁額・年額 100	100	国立大学法人京都大学 米子市車尾4-7-29 津森方 NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	津森方	
計								380			
合計								1,100			

イ 建物 該当なし

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	中小家畜試験場(西伯郡南部町北方633)	12.5	1,000
普通財産	該当なし		

イ 異動状況
(行政・普通財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	減免状況	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免				
4月	21	3	3	3	3	21	21	0			
5月	21					21	21	0	減免理由		
6月	21			1	1	22	22	0	通勤手段と		
7月	22					22	22	0	して勤務先		
8月	22					22	22	0	官公署への		
9月	22					22	22	0	公共交通機		
10月	22					22	22	0	関が確保で		
11月	22					22	22	0	きない。		
12月	22					22	22	0	減免率		
1月	22			1	1	23	23	0	10/10		
2月	23					23	23	0			
3月	23	1	1			22	22	0			
合計								0			

18 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

19 備品の処分状況調べ

(平成31年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする理由	処分			備考	
							売却の 別	売却方法・ 棄却理由	処分 年月日		売却額・処 分費用 円
トットリデー 8 3261	1	H26.11.11	3	64,800	H30.4.6	関節炎	棄却	亡失	H30.4.5	-	
トットリデー 2134(2133)	1	H25.6.27	3	63,000	H30.4.10	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.4.12	29,096	
LW 4353	1	H27.3.17	3	64,800	H30.4.10	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.4.12	36,978	
トットリ エル 3110	1	H26.2.5	3	63,000	H30.4.20	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.6.20	43,390	
LW 4400	1	H27.3.17	3	64,800	H30.4.20	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.6.20	28,120	
LW 4399	1	H27.3.17	3	64,800	H30.6.27	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.6.28	29,759	
LW 4442	1	H27.3.17	3	64,800	H30.6.27	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.6.28	38,006	
トットリ ビー 1 3052	1	H26.11.11	3	64,800	H30.7.26	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.7.26	37,093	
トットリデー 9 3222	1	H26.11.11	3	64,800	H30.7.26	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.7.26	39,367	
785 トットリ 4 3782	1	H26.11.11	3	64,800	H30.7.26	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.7.26	45,228	
トットリ デー 8 5049	1	H28.1.8	3	64,800	H30.7.27	化膿性関節炎	棄却	亡失	H30.7.27	-	
ウイマルトットリ 10 6572	1	H29.6.29	3	64,800	H30.7.31	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.7.31	16,097	
トットリ ビー 1 3078	1	H26.7.3	3	64,800	H30.8.21	急性心不全	棄却	亡失	H30.8.21	-	
トットリデー 10 7217	1	H30.7.3	3	64,800	H30.8.24	甚急性乳房炎	棄却	亡失	H30.8.24	-	
トットリ エル 3109	1	H26.2.5	3	63,000	H30.9.4	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.9.4	41,981	
トットリ ビー 1 4032	1	H27.6.8	3	64,800	H30.9.4	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.9.4	16,010	
トットリ デー 7 3136	1	H26.7.3	3	64,800	H30.9.7	腎炎・膀胱炎	棄却	亡失	H30.9.7	-	
トットリ ビー 1 3105	1	H26.8.14	3	64,800	H30.9.6	緊瀬能力低下の ため	売却	委託販売	H30.9.11	34,926	
計	18			1,161,000						436,051	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする理由	処分			備考	
							売却業却の 別	売却方法・ 業却理由	処分 年月日		売却額・処 分費用
トットリ ダブル 11 5025	1	H28.1.8	3	64,800	H30.9.6	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.9.11	26,704	
トットリ デー 2323	1	H25.6.27	3	63,000	H30.9.12	腹膜炎	売却	亡失	H30.9.12	-	
トットリ ビー 1 3079	1	H26.8.14	3	64,800	H30.10.16	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.10.16	39,397	
ウイルマ トットリ 11 6624	1	H29.11.14	3	64,800	H30.10.16	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.10.16	0	
トットリ デー 8 6231	1	H29.11.14	3	64,800	H30.10.29	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.10.30	42,130	
LW 6590	1	H29.9.5	3	64,800	H30.10.29	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.10.30	32,243	
LW 4354	1	H27.3.17	3	64,800	H30.12.4	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.4	41,459	
LW 6591	1	H29.9.5	3	64,800	H30.12.4	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.4	27,027	
トットリ デー 1 7322	1	H30.11.30	3	64,800	H30.12.12	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.13	13,376	
トットリ デー 2082	1	H25.1.28	3	63,000	H30.12.18	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.18	12,948	
トットリ ビー 1 3086	1	H26.8.14	3	64,800	H30.12.18	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.18	0	
トットリ デー 7 7119	1	H30.2.20	3	64,800	H30.12.18	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.18	41,211	
トットリ デー 9 7070	1	H30.2.20	3	64,800	H30.12.20	化膿性関節炎	売却	亡失	H30.12.20	-	
トットリ デー 8 7236	1	H30.7.3	3	64,800	H30.12.19	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H30.12.20	34,852	
ウイルマ トットリ 9 6497	1	H29.6.29	3	64,800	H31.1.17	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H31.1.17	31,896	
トットリ ビー 1 3081	1	H26.7.3	3	64,800	H31.1.21	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H31.1.22	12,161	
トットリ デー 10 4068	1	H27.3.17	3	64,800	H31.1.29	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H31.2.5	36,509	
トットリ ビー 7 7083	1	H30.7.3	3	64,800	H31.1.29	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H31.2.5	29,759	
トットリ 785 7 7103	1	H29.11.14	3	64,800	H31.1.29	繁殖能力低下のため	売却	委託販売	H31.2.5	13,765	
計	19			1,227,600						435,437	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする理由	処分			備考
							売払棄却の 別	売払方法・ 棄却理由	処分 年月日	
トトリデー 7 3272	1	H26.11.11	3	64,800	H31.2.7	関節炎	棄却	H31.2.7	-	
トトリデー 3002	1	H26.2.5	3	63,000	H31.3.12	繁殖能力低下の ため	売却	H31.3.12	38,665	
カイルマ トトリ 8 5464	1	H28.4.22	3	64,800	H31.3.12	繁殖能力低下の ため	売却	H31.3.12	34,118	
トトリデー 8 3213	1	H26.7.3	3	64,800	H31.3.26	繁殖能力低下の ため	売却	H31.3.26	38,205	
トトリデー 10 6217	1	H29.11.14	3	64,800	H31.3.26	繁殖能力低下の ため	売却	H31.3.26	34,404	
計	5			322,200					145,392	
合計	42			2,710,800					1,016,880	

20 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成30年7月13日	・ 有		
~	○ 無		
平成30年8月30日			

2.1 事業別予算執行状況調べ

目 名	畜産総務費	(令和元年5月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
畜産農家環境保全指導事業	(目的) 県内畜産農家の水質調査 (実績) 調査件数: 水質 13件	

目 名	中小家畜試験場費	(令和元年5月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
コンパクトで低コストな脱臭装置の開発	24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
畜産排水の窒素低減処理技術の開発	24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
「鳥取地どりピヨ」の改良試験	6 主な事業に関する調べに記載 24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
「鳥取地どりピヨ」の遺伝資源保存技術の確立	24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
大山ルビーの背脂肪厚低減に関する研究	24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
大山赤ぶたの繁殖性向上に関する研究	24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	
鳥取県産豚肉の美味しさと機能性(健康成分)の向上試験	6 主な事業に関する調べに記載 24 試験研究調査事業別実施状況調べに記載	

2.2 農業機械の管理状況

品名	型式及び規格	取得年月日	用途	稼働日数 日	修繕費等 円	左の主な 内容 円	備考
トラクター	クボタ L1-R18	S57. 6.17	除雪、堆肥 (鶏)等運搬	53	0	0	
	クボタ KL43BMAP	H15. 9.12	除草、除雪、 堆肥(豚)等 運搬	6	17,226	点検整備 17,226	
小型ローダ	小松フォー クリフト (株)SK05	H5. 10.29	堆肥の運搬	18	35,564	特定自主検査及び補修 整備 35,564	
ホイールロー ダー	クボタ R430Z	H21. 7.17	堆肥の運搬	170	494,066	特定自主検査整備 40,716 ホイールローダー修繕 117,244 エアコンプロアモータ 購入 17,280 ホイールローダー修繕 292,150 バケットエッジ購入 26,676	
ダンパー (運搬車)	カワシマ RQ4WDDV	H7. 8.31	豚糞の運搬	125	5,724	点検整備 5,724	
動力運搬車	カワシマRA 4WD -D(ST)	H16. 12.20	豚糞の運搬	161	5,724	点検整備 5,724	
	(有)河島農 具製作所 RX4WD	H24. 9.13	機材等の運 搬	66	5,724	点検整備 5,724	
	(有)河島農 具製作所 RX4WD	H26. 9.24	機材等の運 搬	148	28,836	運搬車修繕 6,480 運搬車修繕 (パンク) 2,700 運搬車修繕 19,656	
自走式草刈機	オーレック クローラハ ンマーナイ フローター HRC802B	H23. 6.29	除草	16	3,240	修理 3,240	
バッテリー式 運搬車	藤樹運搬機 工(株) EY8-37G	H22 7.30	飼料の運搬	107	0	0	
計					596,104	596,104	

2.3 生産物(品)に関する調べ

(平成31年3月31日現在)

生産部門	品名種類	作付面積	生産計画数量	生産数量		場内使用	処分数量				分類	差引	備考		
				前年度からの繰り越し	生産購入		売却数量	売却金額	目的外使用					廃棄数量	金額
									数量	金額					
養鶏	成鶏			羽 600	羽 842	羽 0	円 0	羽 0	円 0	羽 923	羽 0	円 0	羽 519	分類換は育成鶏から	
				羽 396	羽 19,181	羽 116	円 794,751	羽 0	円 0	羽 18,245	羽 702	円 794,751	羽 514	分類換は成鶏へ	
				個 5,743	個 40,740	個 18,981	個 0	個 0	円 0	個 21,569	個 0	円 0	個 5,933		
小計															
養豚	精液		本 3,200	本 181	本 5,674	本 467	円 1,027,080	本 0	円 0	本 5,247	本 0	円 1,027,080	本 141		
	生産品		頭 1,250	頭 303	頭 1,023	頭 833	円 9,285,577	頭 0	円 0	頭 974	頭 24	円 9,285,577	頭 328	分類換は動物へ	
小計															
合計															

2.4 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	コンパクトで低コストな脱臭装置の開発		担当室別	環境・養鶏研究室
実施計画期間	28年度 ～ 32年度		(予算額)	(880,000円)
			支出済額	663,334円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) ガラス発泡材脱臭装置と他の脱臭法を組み合わせて農家施工も可能となるような、コンパクトで低コストな装置の開発について、県内企業協力のもと取り組む。	中小家畜試験場		(1) ガラス発泡材を用いた脱臭装置の能力向上試験 (2) ガラス発泡材を用いた脱臭装置と組み合わせる他の脱臭方法の検討	(成果) (1) 担体であるガラス発泡材は、P310(粒径3-10mm)が適していると考えられた。 (2) クエン酸0.1%の担体への添着は、高いアンモニア除去効果があり、粒径P310とクエン酸水を併用することにより高いアンモニア除去効果が維持できる。
				(課題) ・より低コストな酸性物質(乳酸等)の検討 ・実験室レベルから屋外での小型脱臭装置試験への移行

2.4 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	畜産排水の窒素低減処理技術の開発		担当室別	環境・養鶏研究室	
実施計画期間	30年度 ～32年度		(予算額)	(852,000円)	
			支出済額	815,677円	
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題	
(単) 畜産経営排水の処理適正化や硝酸性窒素等の暫定基準値引き下げに対応した技術の検討及び現地実証試験を実施して、地域と調和した収益性の高い畜産経営の施設整備、増頭などの生産基盤強化に向けた支援のための技術確立を行う	中小家畜試験場		(1) 合成ゼオライト(細孔径別の4種)のアンモニウムイオンの吸着特性調査 (2) 合成ゼオライトの設置方法、接触時間等の基礎的な検討 (3) 酪農家及び養豚農家への適用調査	<p>(成果)</p> <p>(1) 合成ゼオライトは24時間でアンモニウムイオンが吸着飽和となるが、ゼオライト細孔径の大きさと吸着量とは比例せず、吸着量はF9 ≥ A4 ≥ A3 > A5の順であった。</p> <p>(2) 振とう条件別の吸着特性と浮遊物質を計測し、接触方法とゼオライトの耐久性について調査し、激しく振とうするとゼオライトによる水の白濁、カラム条件ではアンモニウムイオンの吸着が振とうに比べて低下する。</p> <p>(3) 場内養豚廃水を用いた7℃条件下での連続浄化試験では合成ゼオライトを重量比3%浸漬すると、硝酸性窒素等濃度が合成ゼオライト平均72%に低減でき、ゼオライトの硝化による再生が18日間持続した。しかし、ゼオライト浸漬3日目のCOD及びBODなどの水質が悪化と試験期間後半の原汚水(廃水)のアンモニア性窒素の上昇による硝化の阻害とCOD及びBODなどの水質が悪化した。</p>	
				<p>(課題)</p> <p>(1) ゼオライトの低コスト化のため、安価なゼオライト資材の調査や合成ゼオライトの再生方法を検討する。</p> <p>(2) 冬期間における有機物と窒素の同時除去のための指標として、最適なMLSSやBOD負荷量について調査する。</p>	

24 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	「鳥取地どりピヨ」の改良試験		担当室別	環境・養鶏研究室
実施計画期間	-		(予算額)	(7,297,000円)
			支出済額	7,257,217円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
I「鳥取地どりピヨ」の性別体重格差改善を目指した種鶏改良 (平成28-32)	中小家畜試験場	14世代鶏 390羽	「鳥取地どりピヨ」は流通業者や飲食店で雌がより好ましいという声があり、このため生産者からは雌の出荷体重の増加に対する要望がある。そこで、ピヨの雌の増体量向上を目指した親鶏であるGSRの改良を行う。	(成果) 6 主な事業に関する調べに記載
				(課題) 6 主な事業に関する調べに記載
II「鳥取地どりピヨ」のヒナ生産試験 (平成21-)	中小家畜試験場	種鶏(母鶏) ・H29.4導入 215羽 ・H30.4導入 200羽 等	ヒナ供給目標: 年間 12,150羽	(成果) 6 主な事業に関する調べに記載
				(課題) 6 主な事業に関する調べに記載

24 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	鳥取地どりピヨの遺伝資源保存技術の確立		担当室別	環境・養鶏研究室
実施計画期間	29年度 ～33年度		(予算額) 支出済額	(896,000円) 813,008円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
伝染病発生等の危機管理対策として、地どり精液凍結保存技術の開発を行い、地どり遺伝資源保存技術の確立を目指す。	中小家畜試験場	交雑種鶏(GSR) ♂100羽 ♀60羽	(1) 供試する種鶏の精液品質を向上させるため、各種ビタミン剤等を飼料添加し比較検討を行う。 (2) 凍結精液の製造に関して従来の10羽程度の採精羽数から20羽程度まで増やし、製造時間が増えることによって受精成績に影響があるかどうかの調査を行う。	(1) 市販ビタミン等含有混合飼料を飼料添加すると、精子濃度および精液の活性は添加しない場合に比べて改善される傾向が見られたが、市販添加飼料相互の差は明確にならなかった。 (2) 採精羽数を倍に増加させると、凍結作業にかかる時間は倍近くになるものの、従来区の孵化率46.5%に比べて43.9%とやや低い値となったが、貯蔵する凍結精液としては充分実用性の高い結果となった。 (課題) 飼料添加について再度検討し、精液品質の向上を図る必要がある。

2.4 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	大山ルビーの背脂肪厚低減に関する研究		担当室別	養豚研究室																										
実施計画期間	29年度 ～31年度		(予算額)	(7,843,000円)																										
			支出済額	7,829,557円																										
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題																										
(単) 1. 大山ルビーの肥育技術を改善することにより、背脂肪厚を低減し、格付成績を改善する。	中小家畜試験場	肥育試験豚 大山ルビー ー 24頭	・去勢区と雌区、対照区として去勢と雌混合区を飼養し肥育用配合飼料(CP:15.5% TDN:78.0%)を不断給餌した。(各区8頭、70kgから試験開始) 一週間ごとに体重測定とリールメーターを用いた背脂肪厚測定を行った。 試験豚出荷後は食肉センターから送付される日計表をもとに各種調査を行った。	(成果) ・雌雄別飼いしても厚脂は低減できなかった。去勢の発育が早く、同時に厚脂の傾向が高かった。 <雌雄別飼育・出荷成績>																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>去勢区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験期間DG (kg)</td> <td>0.99±0.05</td> </tr> <tr> <td>出荷日齢 (日)</td> <td>173.9±4.7</td> </tr> <tr> <td>背脂肪厚 (cm)</td> <td>2.9±0.3</td> </tr> <tr> <td>上物率 (%)</td> <td>12.5</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>雌区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験期間DG (kg)</td> <td>0.89±0.05</td> </tr> <tr> <td>出荷日齢 (日)</td> <td>182.0±6.6</td> </tr> <tr> <td>背脂肪厚 (cm)</td> <td>2.6±0.5</td> </tr> <tr> <td>上物率 (%)</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>混合区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試験期間DG (kg)</td> <td>0.97±0.12</td> </tr> <tr> <td>出荷日齢 (日)</td> <td>181.6±10.3</td> </tr> <tr> <td>背脂肪厚 (cm)</td> <td>2.8±0.6</td> </tr> <tr> <td>上物率 (%)</td> <td>37.5</td> </tr> </tbody> </table> (課題) 去勢の厚脂による格落ちが多く、発育速度と厚脂に関連性があると思われる。 来年度は低TDN飼料等の給与による、急激な体重増加を抑えた試験を実施する。		去勢区	試験期間DG (kg)	0.99±0.05	出荷日齢 (日)	173.9±4.7	背脂肪厚 (cm)	2.9±0.3	上物率 (%)	12.5		雌区	試験期間DG (kg)	0.89±0.05	出荷日齢 (日)	182.0±6.6	背脂肪厚 (cm)	2.6±0.5	上物率 (%)	25		混合区	試験期間DG (kg)	0.97±0.12	出荷日齢 (日)	181.6±10.3
	去勢区																													
試験期間DG (kg)	0.99±0.05																													
出荷日齢 (日)	173.9±4.7																													
背脂肪厚 (cm)	2.9±0.3																													
上物率 (%)	12.5																													
	雌区																													
試験期間DG (kg)	0.89±0.05																													
出荷日齢 (日)	182.0±6.6																													
背脂肪厚 (cm)	2.6±0.5																													
上物率 (%)	25																													
	混合区																													
試験期間DG (kg)	0.97±0.12																													
出荷日齢 (日)	181.6±10.3																													
背脂肪厚 (cm)	2.8±0.6																													
上物率 (%)	37.5																													
2. 大山ルビーの生産に必要な黒豚(パークシャー種)の優良系統を維持改良すること。		パークシャー種 雄 6頭 雌 20頭	2. パークシャー種の6家系を維持しながら、優秀な後継豚を選抜、育成する。	(成果) 1系統について後継豚を育成中。 2系統で更新用種付けを実施中。 (課題) 血縁係数の上昇を抑えながら、更新を進め、系統を維持する必要がある。																										

24 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	大山赤ぶたの繁殖性向上に関する研究		担当室別	養豚研究室
実施計画期間	29年度 ～31年度		(予算額)	(9,219,000円)
			支出済額	9,208,283円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 1. 繁殖成績の育種価算定により繁殖能力の高い家系を調査、農家へ供給し、また維持改良を行う。	中小家畜試験場	H17～H29の繁殖データベースの作成。	繁殖データベースを参考に交配計画を作成し、種付けを行った。 県内養豚農家の要望する品種の精液を年間800本及び繁殖候補豚を8頭供給する。	(成果) ・種豚候補豚の供給 D種 雄 5頭を農家へ供給 ・県内農家への精液の供給 H29年度 1,292本 (うちD種951本、B種235本) H30年度 886本 (うちD種615本、B種202本)
				(課題) 近交係数の上昇をなるべく抑えながら系統を維持しつつ、能力の高い個体を選抜して交配を行う。
2. 経直腸的な超音波画像診断装置を用いた、卵巣動きの観察を行う。 離乳後のホルモン剤投与による定時人工授精を目標とした技術を開発する。		繁殖成績に問題が無い2～6産目のデュロック種経産豚。(試験区、対照区各3頭)	直腸検査および経直腸的超音波診断技術の習熟。 試験区の母豚に離乳後GnRH投与を行った後、定時1回人工授精を行いその影響を調査する。(対照区は発情回帰を自然に待ち、許容期間中人工授精を行う。)	(成果) 経直腸的に超音波画像診断装置を使用して卵巣動態を確認しながら試験区3頭に対し、定時人工授精(AI)を行い、対照区は自然に発情後AIを行ったが、いずれも受胎にいたらなかった。
				(課題) ・試験時期の検討 試験実施期間が暑熱・寒冷等の影響を大きく受けない時期に試験を行う。 ・超音波画像診断装置の取扱い

2.4 試験研究調査事業別実施状況調べ

(令和元年5月31日現在)

事業名	鳥取県産豚肉の美味しさと機能性 (健康成分)の向上試験		担当室別	養豚研究室
実施計画期間	29年度 ～31年度		(予算額) 支出済額	(7,089,000円) 7,062,904円
試験研究 調査の目的	試験研究調 査を行う場 所	試験研究 調査の 対象・数 量・範囲	本年度の試験研究 調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
(単) 「大山赤ぶ た」の家系によ るばらつきを 追求し、より利 益性、生産性の 高い家系を見 だし、県内養 豚農家に精液 および生体を 継続的に供給 できるように する。	中小家畜試 験場	肥育試験 豚 LWD肉 豚(鳥取県 産豚) 64頭 デュロッ ク種 (D) ランドレ ース種 (L) 大ヨーク シャー種 (W) 交雑種 (LW) 雄 8頭 雌 20頭	「大山赤ぶた」の8家系 の肥育試験を行いデータの 収集を行う。 分析により旨み成分、脂 肪酸組成、ビタミンB1等の 含有量を把握する。	(成果) 6 主な事業に関する調べに記載 (課題) 6 主な事業に関する調べに記載

○意見、要望等

- (1) 業務に関する意見・要望等
特になし
- (2) 監査委員事務局に対する要望等
特になし

Year	Population	Area	Population Density
1950	1,000,000	100,000	10
1960	1,500,000	100,000	15
1970	2,000,000	100,000	20
1980	2,500,000	100,000	25
1990	3,000,000	100,000	30
2000	3,500,000	100,000	35
2010	4,000,000	100,000	40
2020	4,500,000	100,000	45

Source: [illegible]
 [illegible]
 [illegible]